

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【公開番号】特開 2019-118641 (P2019-118641A)

【公開日】令和 1 年 7 月 22 日 (2019.7.22)

【年通号数】公開・登録公報 2019-029

【出願番号】特願 2018-357 (P2018-357)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 25 日 (2020.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発射装置により発射された遊技球が案内される遊技領域と、
遊技領域を移動する遊技球が入球可能な第 1 始動入球手段、及び、第 2 始動入球手段と

、

前記第 1 始動入球手段に入球した遊技球を検知可能な第 1 始動入球検知手段と、

前記第 2 始動入球手段に入球した遊技球を検知可能な第 2 始動入球検知手段とを備え、

前記第 1 始動入球検知手段による検知が行われた場合に特別遊技状態を発生させるか否かの当否抽選を行い、当該当否抽選に当選した場合に、対応する前記特別遊技状態を発生させる第 1 特別遊技発生手段と、前記第 2 始動入球検知手段による検知が行われた場合に前記特別遊技状態を発生させるか否かの当否抽選を行い、当該当否抽選に当選した場合に、対応する前記特別遊技状態を発生させる第 2 特別遊技発生手段とを具備する主制御手段と、

前記第 1 特別遊技発生手段が行う前記当否抽選の結果を教示可能な第 1 表示を実行する第 1 表示手段と、

前記第 2 特別遊技発生手段が行う前記当否抽選の結果を教示可能な第 2 表示を実行する第 2 表示手段と、

前記主制御手段からの信号に基づいて制御を実行可能なサブ制御手段と、

前記サブ制御手段によって直接的、又は、間接的に制御され、前記第 1 表示、及び、前記第 2 表示に対応する演出表示を導出可能な演出表示手段とを備え、

前記第 1 始動入球検知手段、及び、前記第 2 始動入球検知手段の検知が行われた場合に、前記当否抽選に関する第 1 当否関連情報、及び、第 2 当否関連情報を取得する情報取得手段と、

前記情報取得手段で取得された前記第 1 当否関連情報、及び、前記第 2 当否関連情報を記憶可能な記憶領域を有する保留記憶手段とを備え、

前記主制御手段は、前記情報取得手段により前記第 1 当否関連情報、又は、前記第 2 当否関連情報を取得した場合に、前記第 1 表示の実行期間の長さである第 1 時間、又は、前記第 2 表示の実行期間の長さである第 2 時間を決定するとともに、当該第 1 時間及び第 2 時間の情報を含む前記第 1 当否関連情報、又は、前記第 2 当否関連情報を前記サブ制御手段に出力するように構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記サブ制御手段は、前記演出表示手段において、前記第 1 表示の残り時間を示唆する第 1 残り時間表示、及び、前記第 2 表示の残り時間を示唆する第 2 残り時間表示のうち少なくとも一方の残り時間表示を導出可能に構成され、前記保留記憶手段に記憶されている所定の前記第 1 当否関連情報、又は、前記第 2 当否関連情報に対応する前記第 1 表示、又は、前記第 2 表示の内容を示唆する保留先読み演出、及び、前記保留記憶手段に記憶されている所定の前記第 1 当否関連情報、又は、前記第 2 当否関連情報に対応する前記第 1 表示、又は、前記第 2 表示の前記第 1 時間、及び、前記第 2 時間を加味した前記残り時間表示を導出可能に構成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

複数の前記残り時間表示を同時に導出可能に構成されていることを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記第 1 表示手段における前記第 1 表示と、前記第 2 表示手段における前記第 2 表示とを並行して実行可能に構成されていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の遊技機は、

発射装置により発射された遊技球が案内される遊技領域と、

遊技領域を移動する遊技球が入球可能な第 1 始動入球手段、及び、第 2 始動入球手段と

、

前記第 1 始動入球手段に入球した遊技球を検知可能な第 1 始動入球検知手段と、

前記第 2 始動入球手段に入球した遊技球を検知可能な第 2 始動入球検知手段とを備え、

前記第 1 始動入球検知手段による検知が行われた場合に特別遊技状態を発生させるか否かの当否抽選を行い、当該当否抽選に当選した場合に、対応する前記特別遊技状態を発生させる第 1 特別遊技発生手段と、前記第 2 始動入球検知手段による検知が行われた場合に前記特別遊技状態を発生させるか否かの当否抽選を行い、当該当否抽選に当選した場合に、対応する前記特別遊技状態を発生させる第 2 特別遊技発生手段とを具備する主制御手段と、

前記第 1 特別遊技発生手段が行う前記当否抽選の結果を教示可能な第 1 表示を実行する第 1 表示手段と、

前記第 2 特別遊技発生手段が行う前記当否抽選の結果を教示可能な第 2 表示を実行する第 2 表示手段と、

前記主制御手段からの信号に基づいて制御を実行可能なサブ制御手段と、

前記サブ制御手段によって直接的、又は、間接的に制御され、前記第 1 表示、及び、前記第 2 表示に対応する演出表示を導出可能な演出表示手段とを備え、

前記第 1 始動入球検知手段、及び、前記第 2 始動入球検知手段の検知が行われた場合に、前記当否抽選に関する第 1 当否関連情報、及び、第 2 当否関連情報を取得する情報取得手段と、

前記情報取得手段で取得された前記第 1 当否関連情報、及び、前記第 2 当否関連情報を記憶可能な記憶領域を有する保留記憶手段とを備え、

前記主制御手段は、前記情報取得手段により前記第 1 当否関連情報、又は、前記第 2 当否関連情報を取得した場合に、前記第 1 表示の実行期間の長さである第 1 時間、又は、前記第 2 表示の実行期間の長さである第 2 時間を決定するとともに、当該第 1 時間及び第 2 時間の情報を含む前記第 1 当否関連情報、又は、前記第 2 当否関連情報を前記サブ制御手

段に出力するように構成されていることを特徴としている。